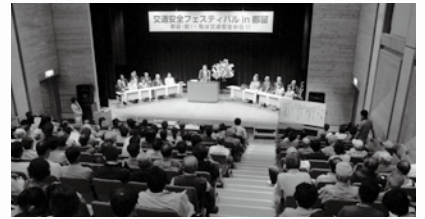


交通安全フェスティバル 2011での「市長声明」

9月23日、都の杜うぐいすホールにおいて、交通安全フェスティバルが開催されました。



今年度、都留市管内において非常に多くの交通事故が発生しています。フェスティバルでは、以下の「市長声明」が採択され、交通安全を呼びかけました。

交通死亡事故多発に伴う「市長声明」
〜3万市民の皆さまへ〜

都留市では、交通事故の減少を目指し、様々な対策を講じてきましたが、本年3月から8月にかけて交通事故による死者が4人と、昨年の同時期と比べ2人増と、極めて深刻な事態となっています。

交通事故によって犠牲となった4人は、いずれも市内住民で、遺族の方々は、計り知れない悲しみにつつまれています。

これから秋の行楽シーズンを迎え、人と車の動きは一段と活発となり、交通事故が大幅に増加することが懸念さ

れます。

そこで、悲惨な交通事故を防止し、この深刻な事態を一刻も早く食い止め、尊い命を守るため、市民の皆さまに次のことを提言します。

○ドライバーの方へ

- ・高齢者を見かけたら「見る」「止まる」「ゆずる」を励行しましょう。
- ・早めのライト点灯と上向きライトの活用を励行しましょう。
- ・夜間・夕暮れ時はスピードダウンを徹底しましょう。

○歩行者の方へ

- ・安全な場所（横断歩道や信号機交差点）を横断しましょう。
- ・横断する時は手を上げて渡る合図をして左右を確認しましょう。
- ・夜間は明るい服装で反射材を身に付けましょう。

市民の皆さま、どうかこれ以上、交通事故の犠牲者を出さないよう、市民一人ひとりが「自らの命は自ら守る」という意識を高め、交通ルールと交通マナーを守り、悲惨な交通事故をなくしましょう。

家庭や職場、地域においても互いに交通安全の声をかけをし、交通事故防止に努めましょう。

平成23年9月23日

都留市長 小林義光

Topics

ペットボトル飲料水『つるの水物語「熊太郎の大好物」』ラベルデザインの投票が行われました！ 全国から多くの投票が！なんと、北海道から沖縄まで！



9月30日まで募集した、ペットボトル飲料水『つるの水物語「熊太郎の大好物」』ラベルデザインの採用候補を決定する投票が行われました。

このラベルデザインの募集には、全国から149点の作品が寄せられました。この作品の中から、最終候補を決定するため、市役所1階ロビーでの投票と、インターネットを活用した投票を行いました。

市役所1階ロビーでは、全作品をパネルに貼りだし、市役所を訪れた方に投票を呼びかけました。また、インターネット投票においては、広く呼び掛けを

行った結果、北は北海道から南は沖縄県まで、日本全国47都道府県から1,500票を超える投票が寄せられました。候補決定後は、市民や学生などを審査員として、最終決定を行います。

北海道から沖縄までの人が投票してくれたって、すごいよねえ～！全国の皆さんが都留市の水に関心を持ってくれたんだね！

